

## 5 就学前教育

### 2019年度（令和元年度）主要施策

#### 《質の高い就学前教育の推進》

##### 1 教育・保育の質の向上

###### (1) 生活や学びの基礎をつくる教育・保育内容の充実

###### ①研究指定園事業

毎年1園を2年間の研究園として指定し、2年目の公開研究会を市立幼稚園全職員の研修の場とする。保育公開・研究発表・講師を招へいしての講演等により、保育の環境構成や援助の在り方等について学び、保育の質の向上を図る。

###### ②保幼小連携

昨年度まで福山市立大学と連携し、市内の就学前施設と小学校の教職員が参加する「保幼小合同研究会」を実施し、子どもの実態や教育・保育内容、指導内容についての相互理解や連携の推進を図ってきた。校区で互いの顔の見える交流ができてきたことから、今年度は、校区ごとに幼稚園・保育所等の就学前施設と小学校の円滑な接続を図り、子どもの育ちと学びを連続させていくために、接続機カリキュラムに基づく連携を強化していく。

###### ③福山市教育・保育カリキュラム

「福山市教育・保育カリキュラム」を基に実践し、子どもの主体の学びや育ちを保障し、保育の専門性を高めるための交流や研修を行う。

カリキュラムの実践にあたっては、広島県教育委員会の「『遊び 学び 育つひろしまっ子!』推進プラン～広島県の全ての乳幼児の健やかな成長のために～」とのつながりをもたせた取組としていく。

###### (2) 認定こども園の整備

###### ○（仮称）福山市立東部こども園整備

2020年（令和2年）4月の開園に向け、本体工事及び教材等備品の購入を行うほか、教育・保育カリキュラムや運営体制など必要な事項を検討する。